



遠門
號 992
卷 9

橫
松
清

孔子一世大聖畫傳卷之下

目錄

○匡人襲孔子圖 ○孔子獲麟圖

○孔子衛靈公殿車圖 ○唐玄宗謚文宣王圖

○共一 ○聖像并十哲圖

○孔子逢桓魋圖

○孔子知急雨圖

第七世
永麟
印



匡人襲孔子圖



大聖傳



大聖傳

三

孔子衛靈公殿車圖



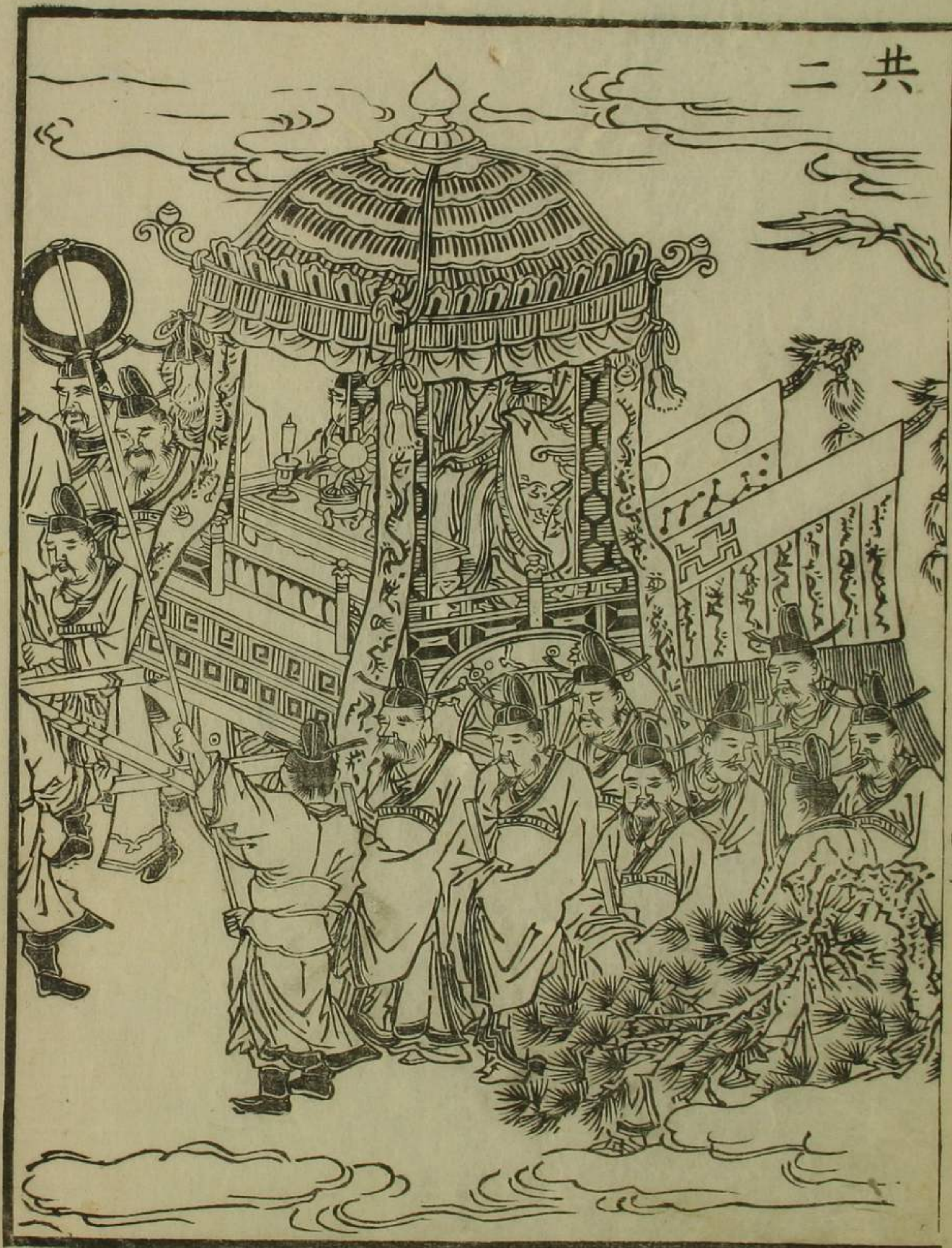
大聖傳

四



大聖傳

四



共二

大聖傳

三



五

五

孔子逢桓魋圖



大聖傳

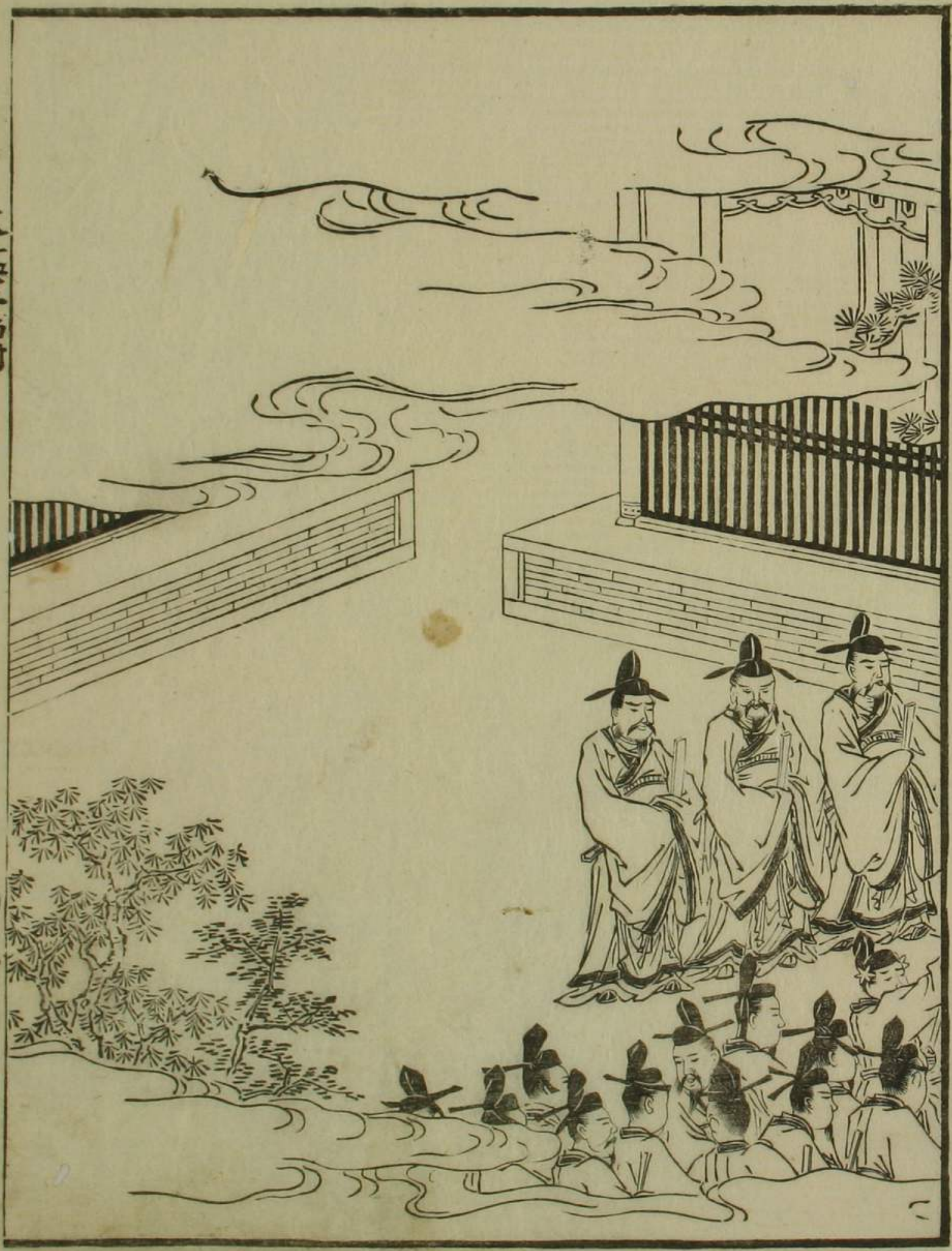
四

孔子知急雨圖





九章



唐玄宗
皇帝
敬
聖德
而
謚
文
宣
王



大成文宣王像

顏淵
閔子憲
冉伯牛
仲弓
冉有



季路
子遊
子夏
宰我
子貢



檀畫

北尾紅翠齋恭雅



大聖傳卷之三

斯くて孔子ハ西の方。晋しんの困くわんへいきて。趙ちやう栢くわん子しあきて
 えんと志しすひいが。河水くわすいに至いたる。竇さい鳴めい犢とく。舜しん華か
 の二人ににん殺ころされり。受うけりて。河水くわすいと不ふ濟けいと
 衛ゑいの困くわんへく。再またび。遽きよ伯はく玉ぎよくが家かみとありまひ。
 又また靈れい公こうよちえすひいる。或ある日ひ靈れい公こう孔子こうしとふ
 物語ものがたりし。靈れい公こう孔子こうし兵ひやう陳ちんの事ことを
 問とひ。孔子こうし曰いはく。我われ俎そ豆とうの事ことハ
 掌たくを聞きく。軍ぐん旅りよの事ことハ。禮らいの器き
 と對たいえすひいる。俎そ豆とうハ二ふたつとも。

予。礼ハ学びとれど。軍いぐさの事ハ知らむ
 と曰フ。明日も又靈公と談論だんろん志すし
 空そら一君ひとの蜚ひ雁がん未まふ。靈公孔子に教
 と説ときす。太た公こうを仰おほぎ視みひて
 換か授さう怠たい。孔子用もちひらぬを知ら
 且かつハ其無な礼れいと媿きひて。又衛と去さりし陳ちんの
 困くわん適ていさす。其夏なつ衛の靈公卒しつ太公たこうもひ
 孫そん輒しやくと云人位ひとゐは立たちし。衛の出で公こうと云
 孫輒ハ靈公の太子たいし。蒯くわい賁べんと云人の子こもひ
 前まへ子こ或時靈公未まへの子こ

なる。子南なんともは郊きやうと云知して游あそひむ。一いが
 靈公れいこう。子南なん。小せうの我われ太子たいしか。一い
と出奔して。とらむがや 我われ死しむ必かなら汝なんぢは位ゐと讓ゆがるべし
と出奔して。とらむがや 我われ死しむ必かなら汝なんぢは位ゐと讓ゆがるべし
とひひねらむ。子南。不對して郊より之を去る。故は
 靈公卒太公の後。妻夫人めいふじんよてあり。南子なんしひむ。ハ
 前まへ子こ吾夫わがとと死し後ごハ必かなら位ゐと。子南なんは讓ゆがるべしと曰いふ
と。きねらむ。子南と位は立つべしとらむ。子南は
と云ふごとくして。今太子蒯賁の子。孫輒困
あり。其むあんと追ふ。孫輒と位はとらむ
としひむ。故は。やむと不得して孫輒と

位まをますりなり。其後晋の大夫趙鞅と云者
 彼陽虎と謀て太子蒯聵と衛の困へ入出
 公と追ひまさりて位ますりと云人と云りれども。其志
 とえど。これますりて。衛の困大に亂まさる。時
 に魯の哀公三年孔子六十歳まりますり。其夏
 魯困に火災あり。孔子陳に在り。これを夢みひ
 曰く。ふら。其災を免れむと魯の君。桓公。僖公。廟
 小をめりありんと曰く。果しては。然る。王とさりあり
 又其秋魯の季子桓子病まりますり。輦に乗り
 輦は車の魯の城と見て歎て曰く。るは前に

此國孔丘の教をすりて。聖の道興る。一度に治りて
 繁榮をますれども。我君ともも齊の女樂と愛を
 して孔丘と用ひざり。今ももも後悔をさる如し
 又ももも嗣の子と顧ては。我病まりますり
 小を癒すべし。即死す。若し魯困の宰相も
 人を。其時に必ず孔丘と召す。魯と治むべし
 と遺言をして後。數日と過りて卒去る。斯にて
 其子の父の職を代りつつ。立つ。これを康子と云ふ。已に
 父と葬す。其遺言を順ひ。孔子と召すんと思ひ
 一に其臣の公之奠をと云者康子が申す。るは前に

亡君李相子と孔丘と用ひしむるも其業と不
終終して諸侯の笑ひしむるも今又孔丘と用ひ
しむるも又其業と不終終ば再び人の笑ひしむるも
魯魯と諫諫するも康子康子と耳耳きき曰曰ば又孔
丘とよむるべし誰誰と召召す之矣又曰曰はるる孔丘
の弟子冉求冉求と召召びしむるも然然るべしと康子
はは順順ひて使者使者と以以て冉求と召召ぶ此時
冉求ハ孔子孔子に從從て陳の國陳の國に在在るが魯の
使者使者とよむ魯日魯日はゆく時時に孔子曰孔子曰はるる魯
魯人の汝汝と召召ぶはは用用ゆふとよハあはるる

大は用ひて國家と治めさせんはあはるるべしと
曰曰は又子貢ハ冉求冉求がゆくときとらりしが其道其道ふ
て即即汝魯魯をて用ひらねる必必夫子と招招く
へしとひるるも其明年孔子陳陳より蔡蔡
の國國へ遷遷るも又其明年蔡蔡より葉葉の國國へ
如如きも葉葉の君孔子孔子に政政と問問ひしむるも用
ゆるるも又葉葉と去去つて再び蔡蔡の國國へ反
りも其路路に長沮桀溺長沮桀溺と云二人のやめの人
で耕作耕作して居居ると孔子見見しむるも子路子路は
して律律と問問はしめると津津と水のりり 兩人

津と水のりり 兩人

孔子と指さして彼者ハ誰誰ゾ子夫子ヤ子同人入子子
 路子こえてしれハ孔丘ぢりとしひしれハ姓木溺カマシ
 ヤシ魯ノ孔丘ぢリ水ノワリハ知るベキコトナリ
 今世ノ中モ悠々トシテ水レ流ルガ如シ
 何方モ聖人ノ道トシレルガ大下皆之ル
 誰トシモ無道トシテ有道トシヤルヤ
 旦其人ト辟子ノ人ト從ルヤシ世ト辟子ノ人
 子從ル人子若人ヤトシテ親てヤまギルコトナリ
親トハ米ノ子ト人ト辟子ノ人トハ人嫌ハルコトナ
田ノ西心トシテガトシルコトナリ孔子とさして言ひ

世と辟ふとハ道のとさ子ルコト知つて世と遁ハル
 一向とさして言ひ孔子此言とさマシルコトナリ
 憮然として憮然と云ハ鳥獸と
 大子トシテ人小ぢノ故ありトシテ斯ク又或曰子路
 子路老人夫子と見ルコトナリ曰コトナレバ彼者曰ハ四
 體ヲ分カルコトナリ五穀と分カルコトナリ植不勤トシテ四體ト云ハ頭
 誰トシテ夫子トシテ杖ヲ倚リテ草ヲ除ク
 ひクルコトナリ子路ノ如ク孔子ノ告ルコトナリ隱者

大聖傳三

五

三歳とある時。呉の國より陳の國と伐つ。此
時楚の國に人ハ陳と救んらん小城北に之を
出陳してめぐる。孔子陳蔡の間子いま在り
とす。使者と以て孔子と聘む。聘はと云ハ
慰懃子車ヤ。馬とをえ音物孔子此礼とすらんびりひて楚へ
かんと志すひるん。陳蔡兩國の大夫等これ
とすて談ぶるハ仲尼も賢者なり今ひさしく
陳蔡の間子とあるとくも諸大夫の設行
み知ハ皆仲尼の意にあらざらん。林楚ハ又り

大困なり。今楚より使者來り仲尼と聘へいとす
也。仲尼より楚子用ひられん。陳蔡ハ危くして
難及及。困の弱とあるん。謀あるべしとて
陳蔡より士卒と發して孔子の楚國へゆふ
る。路と遮り野に圍故り孔子ゆくるある
り。糧つき。諸弟子もついで起こととす。孔子
志すれども孔子ハ道と講し書と讀琴ヒき歌
とすらんを。子路愠り孔子はソひるハ君子も亦
窮するこしあり。孔子曰ハ君子も困窮するこ
あり。小人亦窮するこしあり。濫らんとて曰
小人亦窮するこしあり。濫とて非義と

予路々如き者ありや。まゝ奉行せん者。宰さい
 予か如き者ありや。顔回。子貢。子路。宰予等ハ
 皆孔丘の弟子にして。楚よ此類の人をば
 王。孔丘書社の地を得。彼弟子等従ひ來り
 相あひあひと必かならず勢いきさつひ強つよくあり。之これの林正りんせいの
 福さいいふあり。憂うれいとむるべし。昭王此これ詭言ぎげんよ
 ついて。書社の地をや免まぬらる。又また或ある時昭王江かみと云
 河と渡わたり。物あり。昭王の船ふね觸ふつ。觸ふ
 何なにも人ひとと見みふ。其その色いろ圓まふ。色
 赤あかく。大き斗との如ごとく。昭王怪あや使つかして孔子こうしは
 孔子諸しよ弟子ていしも難がたと免まぬれ。楚しよにゆき。昭王書社の地
 あり。斯かくく孔子楚しよに至いたり。昭王書社の地
 七百里以もつて孔子と封むすむ。其領地りやうちもせん。と云る
 子。楚の大夫たいふ令れい尹いん子西しよせいと云者昭王と諫いさのて。言ことの子貢
 君の臣下しんげ。該か困くわんへ使者しやと云。言ことの子貢
 如ごとき者ありや。君きみハ輔ほ相さうと云。て政まつりごと
 せん者。顔回げんかいか如ごとき者ありや。軍いくさ大だい將しやう

予路々如き者ありや。まゝ奉行せん者。宰さい
 予か如き者ありや。顔回。子貢。子路。宰予等ハ
 皆孔丘の弟子にして。楚よ此類の人をば
 王。孔丘書社の地を得。彼弟子等従ひ來り
 相あひあひと必かならず勢いきさつひ強つよくあり。之これの林正りんせいの
 福さいいふあり。憂うれいとむるべし。昭王此これ詭言ぎげんよ
 ついて。書社の地をや免まぬらる。又また或ある時昭王江かみと云
 河と渡わたり。物あり。昭王の船ふね觸ふつ。觸ふ
 何なにも人ひとと見みふ。其その色いろ圓まふ。色
 赤あかく。大き斗との如ごとく。昭王怪あや使つかして孔子こうしは

問。孔子曰これ萍實なり。萍實ハ浮萍の實なり。楊花水に入て浮萍と化す。
 割る食む。唯霸王たるべき者これと
 獲多しと見えぬ。時孔子の弟子子游問ひて
 夫子何と以これを知りまはさるぞ。孔子曰吾昔
 鄭へゆくとき陳の圃の野と過し時童儿謡と写
 楚王江を渡ふ時萍實を得ふ。大さ斗の如
 し。赤きこ日れ。割て食む。甜く蜜の如
 し。これ昭王の應むる如なりと曰ひたること
 して。孔子楚と入り又衛の圃へ適ひし時
 魯の君哀公六年よりして。孔子六十三歳より

よりなり。其明年魯の君呉の君。繒と云知ふて
 會しむ。時呉人魯を百牢と徴。百牢とは百味の
 會物と徴といこ
 九牢。侯伯七牢。子男五牢と。周の礼は上公ハ
 困へいふ。時宋人呉王の威勢を懼と詔ひぬ。
 呉王は百牢と備えらる。故より又魯へ來りては
 威とあつ。百牢とめたるなり。呉困ハ
 夷狄にれども。威勢盛まりて兵強屢中
 困の諸侯と侵む。魯もこれと懼れ。ついに
 百牢と備えらる。是道の衰へる故なり。
 又孔子の弟子子夏曰く衛の君出公

孔子と得る。政とやうさむめんと欲を。爰ふ又孔子
 の弟子。冉有と云者魯の季康子は仕將師と云
 將師ハ軍 齊の國と。郊と云知て戦ひけるが。大は齊
 大將と云 師は勝。季康子冉有が勇ましく謀あふと視
 問ひけるハ。子がとハ冉有 軍旅のこハ自學び得る
 や。又天性は得るや。冉有と云と孔子は學ひるやと
 云ふ。えと云ハ。康子孔子の人物と云ひ。これと云と欲
 此時孔子ハ衛の國に居り。時又衛の大夫孔文
 子と云者。太叔と云者と攻めて。孔子は策と云ひ
 して。孔子知らざる。これと云と。衛と云ん

とまむし鳥と云木と撰ぶ。木のやう鳥と云
 うふ。ふあくと云と曰く。ふと云ん

大聖傳卷之三終

